

2023 年度  
留学生特別入学試験問題集  
(日本語)

帝 京 大 学  
経済・法・文・外国語・教育学部  
帝 京 大 学 短 期 大 学

問題1 次の問い合わせに答えなさい。

問1 下の文中の下線部のことばの読み方として最も適切なものを見つけてきせつえらび、番号で答えなさい。

① 計画は着々と進んでいる。

- 1 ちよち 2 ちようちよう 3 ちゃくちゃく 4 ちょくちょく

② お金がある人たちを富裕層という。

- 1 ふじん 2 ほうふ 3 ふうゆう 4 ふゆう

③ 私のおじは東京で米屋を営んでいる。

- 1 いとなんで 2 えいなんで 3 けいいんで 4 やんで

④ 若い女性を狙った事件が増えている。

- 1 やった 2 おそった 3 ねらった 4 かばった

⑤ 国民は政府のやり方に最後まで抵抗した。

- 1 ていこく 2 ていこう 3 ていくい 4 ていご

⑥ 地震で多くの家屋が壊れた。

- 1 かや 2 いえや 3 けや 4 かおく

⑦ 赤道近くの地域はとても暑い。

- 1 せきとう 2 あかどう 3 せきどう 4 あかみち

⑧ 論文の要旨を書かなければならない。

- 1 ようか 2 ようき 3 ようい 4 ようし

問2 下の文中の下線部のことばにあてはまる漢字として最も適切なものを選び、番号で答えなさい。

① よきできないことが起こりました。

1 余期

2 四期

3 夜期

4 予期

② りんじの電車がもうすぐ来ます。

1 隣字

2 倫示

3 臨時

4 臨次

③ その商品のようとはとても広い。

1 要途

2 用途

3 様斗

4 容途

④ あなたとはふたたび会うことはないだろう。

1 永遠び

2 永び

3 再び

4 再度び

⑤ 雨のせいで床がぬれている。

1 濡れて

2 摆れて

3 倒れて

4 塗れて

⑥ 誰もいないはずなのに、人のけはいがした。

1 下配

2 気配

3 景配

4 経配

問3 下の文の \_\_\_\_\_ に入ることばとして最も適切なものを選び、番号で答えなさい。

① これまでにいくらぐらい使ったのか、\_\_\_\_\_もつかない。

- 1 検討      2 健闘      3 賢答      4 見当

② あの研究者は専門分野で大いに\_\_\_\_\_している。

- 1 飛躍      2 活躍      3 発展      4 進展

③ 赤ちゃんが寝ているので、\_\_\_\_\_ドアを閉めた。

- 1 すばやく      2 うっかり      3 そっと      4 ていねいに

④ 園長えんちょうは毎日動物の様子を\_\_\_\_\_して体調たいじょうを管理している。

- 1 管察      2 觀察      3 監察      4 感察

⑤ ペットボトルなどの\_\_\_\_\_ごみが環境問題になっている。

- 1 プラチック      2 プランチック      3 プラスチック      4 プラッチック

⑥ きのうは一日\_\_\_\_\_雨が降った。

- 1 中      2 間      3 時      4 内

問題2 次の問い合わせに答えなさい。

問1 下の文の \_\_\_\_\_ に入ることばとして最も適切なものを選び、番号で答えなさい。

① プロジェクトチームの責任者である \_\_\_\_\_、なんとしてもこのプロジェクトを成功させなければ  
ならない。

- 1 以上 2 ものの 3 もとで 4 からといって

② この町は若い人がどんどん都会に引っ越すので、空き家が増える \_\_\_\_\_。

- 1 べきだ 2 はずだ 3 一方だ 4 ところだ

③ 日本に来たばかりのときは、漢字 \_\_\_\_\_、ひらがなも読めなかった。

- 1 もかまわず 2 に先立ち 3 を問わず 4 はもとより

④ みんな忙しそうにしていたので、悪いと思い \_\_\_\_\_、先に帰った。

- 1 つつ 2 といつても 3 につけ 4 に対して

⑤ A大学の入試は、筆記試験の結果 \_\_\_\_\_、面接試験の内容も合否の判断基準になっている。

- 1 というより 2 にかけては 3 に加えて 4 に相違なく

⑥ 出かけようとしていた \_\_\_\_\_、雷をともなって雨が降ってきた。

- 1 ところに 2 あげくに 3 うちに 4 にしては

⑦ 留学する \_\_\_\_\_、様々な書類を用意しなければならなかった。

- 1 について 2 に際して 3 にもとづいて 4 にしたがって

⑧ 久しぶりに高校時代の友人に会えることを楽しみにしていた \_\_\_\_\_、彼女がかぜで来られないこ  
とは残念だ。

- 1 つけ 2 ばかりか 3 からには 4 だけに

⑨ 明日のプレゼンテーションの準備のため、夕飯 \_\_\_\_\_ 準備をしている。

- 1 ぬきで 2 に先立って 3 しだいで 4 に限って

⑩ 自分に対しての親の期待が大きければ大きい \_\_\_\_\_、プレッシャーも増す。

- 1 つけ 2 ほど 3 以上は 4 にもかかわらず

- ⑪ ここからだと、いつもは富士山がよく見えるのだが、あいにく今日は朝から曇りなので、\_\_\_\_\_。
- 1 見られないにほかならない      2 見られそうにない  
3 見られてかまわない      4 見られなくもない
- ⑫ 2年ぶりに帰国することになった。今から国にいる家族に\_\_\_\_\_。
- 1 会いたいかぎりだ      2 会いかねない  
3 会いたくないこともない      4 会いたくてしょうがない
- ⑬ この大学では期末テストが60点未満だと単位が取得できない\_\_\_\_\_。
- 1 というものだ      2 ことになっている      3 にすぎない      4 わけにはいかない

問2 次の文の ★ に入る最も適切なものを選び、番号で答えなさい。

(問題例)

冷蔵庫の                       ★            あります。

1 ガ

2 に

3 中

4 ケーキ

(解答の仕方)

1. 正しい文はこうです。

冷蔵庫の                       ★            あります。

3 中

2 に

4 ケーキ

1 ガ

2. ★ に入る番号は4です。解答用紙に4を書いてください。

① 彼女とは来日の                       ★            もしていない。

1 前に

2 連絡

3 きり

4 会った

② 先生から                       ★            だった。

1 レポートは

2 だらけ

3 返却された

4 誤字

③ その説明会は                       ★            できない。

1 でないと

2 予約

3 してから

4 参加

④ 少子化に                       ★            になっている。

1 人口の

2 減少が

3 社会問題

4 ともなう

⑤ 入院した                       ★            なかつた。

1 心配で

2 父のことが

3 どころでは

4 授業

⑥ 子どものころの                       ★            思い出される。

1 につけ

2 見る

3 当時のことが

4 写真を

⑦ 日本の歴史の                       ★            ものはいない。

1 田中さんの

2 にかけては

3 右に出る

4 知識

問題3 次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

我々はみな頭の中に、それぞれの単語はどのような音声形式をとり、どのような概念に対応しているかを記した辞書をもっている。だからこそ、我々は、耳にした発話の流れがどのような意味かを解読したり、話したいことに応じて単語を選んだりすることができる。

では、この辞書は、どれほどの語数を含むのだろうか。たとえば、Aさんがどれだけの語彙をもっているかを調べるには、次のようなやり方をすればよいのかもしれない。日本語の大きな辞書をもってきて、その見出し語を順に見ていくつてもらい、知っているものをすべてチェックしてもらうのである。これはかなり骨も折れ、時間もかかる作業になるだろう。しかし、こうして、Aさんがチェックしてくれた見出し語の数が、Aさんの知っている語のすべてと言えるだろうか。けんいある辞書は、「マジ」とか「ヤバイ」といったスラング(注2)は掲載していないかもしれないが、現代を生きる若者であるAさんは、辞書でチェックした語に加えて、これらの語も知っているかもしれない。また、Aさんが、子ども時代、仲間うちで「農業用スパイク」(長靴)といふことばが<sup>はや</sup>行ったことを覚えていれば、それも立派にAさんの辞書に含まれるといえるだろう。このように考えていくと、我々の知っている①語彙の数がどれだけのものかを正確に捉えるのはいかに難しい作業であるか、おわかりいただけるだろう。

もっとも、困難を覚悟のうえで、やはり人間はいったいどれだけの単語を知っているのかを知りたいと考え、研究をおこなった人たちは少なからずいた。そのような場合はたいてい、大辞書からサンプルの単語を抜き取って、そのサンプルについて知っているかどうかをチェックしてもらい、その結果からその人が知っている語彙がどのくらいなのかを推定しようとした。たとえば、20万語の辞書の中から1%（2000語）を抜き出し、その中で700語について「知っている」という答えが得られたとする。この場合、700語というのは2000語の35%、つまり7万語を「知っている」と答えるだろうと推測するのである。そして、このようなやり方をした研究をつきあわせてみると、アメリカの高校3年生は、少なくとも4万語前後の単語を知っているといえそうである（略）。もっとも、この調査でも、外来語や固有名詞、スラングなどは、調査対象になっていない。②\_\_\_\_\_、実際に高校3年生が知っている語の数は、この推定よりさらに2-3万語は多いだろう。

ところで、高校3年生が知っている単語の数が6万語というのは、「多い」のだろうか、それとも「少ない」のだろうか。このことを、18歳の誕生日までにこれだけの数の単語を身につけたと考えるなら、どうだろう。人間は生まれて最初の1年間はほとんど話せないので、この6万語は実質17年間で獲得したことになる。すると、これは1日平均9.7語のペースで新しい単語を覚えていった計算になる。これがどれほど偉業であるかは、今まで知らなかった言語の単語を1日に9-10語覚えていくことの大変さを想像していただければ、おわかりいただけると思う。

ところで、③外国語の単語を学習する場合と母語の単語を学習する場合とでは、決定的に違うことがある。それは、外国語の学習の場合には、（少なくとも大人は）母語の単語を学習するなかで作り上げてきた概念を利用するということである。つまり、英語の‘rabbit’という語の意味を知るために、英和辞典を引けば、そこには‘ウサギ’と出ている。我々はすでに、日本語の‘ウサギ’が何を指すのかを知っているので、‘rabbit’とは、典型的には耳が長く目が赤く全身がふかふかした毛で覆われている四本足の小動物のことと、ネズミは含まれないこともすぐわかる。

これに対して、母語の単語を学習する場合には、その単語に対応づけるべき概念は、自分で作り上げなけ

ればならない。もちろん、この場合も辞書は、大人にとっては多いに役立つ。たとえば手もの<sup>こうじの</sup>広辞苑(注3)で「ヤク」を引いてみると、「ウシ科の哺乳類(注4)、体長3メートル、雌<sup>めす</sup>はそれより小形。毛色は灰色ないし暗褐色<sup>あんかくろいろ</sup>で、頭は白っぽい。体側の毛は長くのびている。肩が盛り上がった体形。(以下省略)」とあり、それがウシに似ているがウシではない動物の名前であることがわかる。

しかし、ことばを学び始めたばかりの子どもは自分で辞書を引くこともできないし、大人が単語の意味を説明してやろうとしても、うまくいかない。たとえば、ある2歳児は、花でも葉でも‘花’と呼んでいたので、一緒にいた大人は葉を指して一生懸命説明した。「この緑色のところは‘葉っぱ’って言うのよ」。すると、ものわかりのよいその2歳児は、すぐに葉っぱばかりか、花までも‘葉っぱ’と呼ぶようになってしまったのである。もちろん、この子どももさまざまな場面で‘花’とか‘葉っぱ’が使われるのを見るうちに、やがてはその正しい使い分けを身につけることだろう。しかし、ことばを学び始めたばかりの子どもには、大人の説明を理解するのも難しいので、単語の意味は自分で推測するしかない。それにもかかわらず、④そのような段階の子どもも、多いときには1日に9-10語もの新しい語を身につけていくというのは驚異的なことである。

(今井むつみ・針生悦子『言葉をおぼえるしくみー母語から外国語まで』による)

(注1) 権威：ある分野において優れたものとして信頼されていること

(注2) スラング：特定の社会や、仲間の間だけに通じる語や語句

(注3) 広辞苑：辞書の名前

(注4) 哺乳類：生まれた子が母親の乳を飲んで育つ動物

問1 ①「語彙の数がどれだけのものかを正確に捉えるのはいかに難しい作業であるか」というのはなぜか、その理由を書きなさい。

問2 ②\_\_\_\_\_に入ることばとして最も適切なものを選び、番号で答えなさい。

1 そのうえ 2 すると 3 しかし 4 したがって

問3 ③「外国語の単語を学習する場合と母語の単語を学習する場合とでは、決定的に違うことがある」としているが、どのような違いがあるのか70字以内で書きなさい。

問4 ④「そのような段階」とはどのような段階を指すのか、本文中のことばを使って15字内で書きなさい。

問5 本文の内容と合っているものはどれか、最も適切なものを選び、番号で答えなさい。

- 1 私たちが発話の流れの意味を理解したり、話すために単語を選ぶことができるのは、単語の音声形式や対応する概念を記した辞書を頭の中に持っているからである。
- 2 Aさんのもっているすべての語彙数は、日本語の大きな辞書の見出し語をチェックしてもらえばわかる。
- 3 子どもが単語を覚えるためには、大人が単語の意味を一生懸命説明し、根気強く教えていく必要がある。
- 4 高校3年生ぐらいまでの若者は柔軟な考え方をもっているので、1日に9-10語ぐらいの単語を覚えるのはそれほど難しくはない。

## 日 本 語【留学生特別入試Ⅰ期】

### 〔問題 1〕

問 1	①	3	②	4	③	1	④	3	⑤	2	⑥	4
	⑦	3	⑧	4								
問 2	①	4	②	3	③	2	④	3	⑤	1	⑥	2
問 3	①	4	②	2	③	3	④	2	⑤	3	⑥	1

## 〔問題 2〕

### 〔問題3〕

問題1 次の問い合わせに答えなさい。

問1 下の文 中の下線部のことばの読み方として最も適切なものを選び、番号で答えなさい。

① 来週までに出席の有無を教えてください。

- 1 うぶ 2 ゆうぶ 3 ゆうむ 4 うむ

② A会社は、数億円もする旅客機を2機増やすことにした。

- 1 りょきやくき 2 りょかくき 3 りょきやつき 4 りょかき

③ 兄弟同士で財産を取り合うのは何とも醜いことだ。

- 1 きたない 2 うるさい 3 みにくい 4 みかたい

④ 労働者たちは新たな仕事を見つけるのに困難をきわめた。

- 1 ごんなん 2 きんなん 3 きなん 4 こんなん

⑤ 日本語の勉強は根気よく続けることが大切だ。

- 1 ねき 2 こんき 3 こんぎ 4 ねぎ

⑥ 夏は多くの人がふるさとに帰省する。

- 1 きせい 2 きしょう 3 きんしょう 4 きよせい

⑦ 自分で決めたことは諦めないで最後までやってほしい。

- 1 やめ 2 しめ 3 あきらめ 4 ゆるめ

⑧ 彼の行方がいまだにわからない。

- 1 こうほう 2 ぎょうほう 3 いきかた 4 ゆくえ

問2 下の文中の下線部のことばにあてはまる漢字として最も適切なものを選び、番号で答えなさい。

① スペインに旅行に行く予定だが、しゅくはく先はまだ決めていない。

- 1 縮泊 2 縮伯 3 宿泊 4 宿泊

② 芸術家などはそうぞう的な仕事だといえる。

- 1 想像 2 創造 3 想造 4 創像

③ 新宿店をのぞくすべての販売店でセールが開催された。

- 1 徐く 2 余く 3 除く 4 叙く

④ 身体だけでなく、精神もきたえる必要がある。

- 1 鍛える 2 練える 3 錬える 4 努える

⑤ 貸したお金をまだ返してくれないので、何度もさいそくした。

- 1 再即 2 最促 3 催促 4 債即

⑥ 売り上げがとてもこうちょうで生産が追いつかず、販売制限が行われた。

- 1 高調 2 好調 3 高超 4 効調

問3 下の文の \_\_\_\_\_ に入ることばとして最も適切なものを選び、番号で答えなさい。

① 先生の許可なしに、この教室から \_\_\_\_\_ してはいけません。

- 1 退出      2 出退      3 家出      4 出在

② この大会で彼は \_\_\_\_\_ 得点の記録をつくった。

- 1 最      2 大      3 超      4 高

③ 世界 \_\_\_\_\_ に有名なスターが映画の宣伝のために来日した。

- 1 中      2 間      3 的      4 級

④ A国はB国と \_\_\_\_\_ な関係で条約を結びたいと思っている。

- 1 対等      2 対立      3 反対      4 双対

⑤ プロになりたければ、もっと下半身を \_\_\_\_\_ しないといけない。

- 1 強加      2 強化      3 強弱      4 強勉

⑥ 将来会社を \_\_\_\_\_ 目的で、大学で専門の勉強をしている。

- 1 おきる      2 おこす      3 みせる      4 いれる

問題2 次の問い合わせに答えなさい。

問1 下の文の \_\_\_\_\_ に入ることばとして最も適切なものを使い、番号で答えなさい。

① この町の花火は、世界中から見物客が来る \_\_\_\_\_ 有名です。

- 1 ことには 2 ことで 3 ことなら 4 ことだから

② いつもふざけている田中さんがまじめなことを言うと、 \_\_\_\_\_ 聞こえるね。

- 1 うそっぽく 2 うそがちに 3 うそだらけに 4 うそまみれに

③ 彼女の国の母親が急に来日した。彼女は喜びの \_\_\_\_\_、声も出なかったようだ。

- 1 とたん 2 わりに 3 たびに 4 あまり

④ うれしい \_\_\_\_\_、念願の日本での就職が決まった。

- 1 ことなく 2 ことより 3 ことに 4 こととて

⑤ 友達が交通事故にあったという連絡を受けて、どれだけ心配 \_\_\_\_\_。

- 1 しようがない 2 したことか 3 しただけか 4 するまいか

⑥ 彼女がそんなことをするなんて信じがたいが、報道で発表されている以上、事実に \_\_\_\_\_。

- 1 相違ない 2 あり得ない 3 限らない 4 たえない

⑦ 今度の試合もA大学が優勝すると思ったが、予想に \_\_\_\_\_ B大学が優勝した。

- 1 通りに 2 関して 3 沿って 4 反して

⑧ この映画はタイトル \_\_\_\_\_ 面白くなさそうだ。

- 1 にしろ 2 に関して 3 からして 4 に対して

⑨ 田中さんはよほど悲しいことがあったのか、人目も \_\_\_\_\_、泣いてしまった。

- 1 かまわず 2 かかわらず 3 ぬきで 4 とともに

⑩ 彼女は毎日残業した \_\_\_\_\_、体調を崩して入院することになってしまった。

- 1 あげく 2 ものの 3 にせよ 4 しだい

⑪ 自分では何もしない \_\_\_\_\_、文句ばかり言うのはよくないよ。

- 1おかげで 2 なんて 3 くせに 4 せいで

- ⑫ 人はお金があるからといって、幸せになれる\_\_\_\_\_。  
1 といわないわけにはいかない                    2 といえるはずだ  
3 といつてもしょうがない                    4 というものではない
- ⑬ メンバーの半数以上がコロナウイルスに感染してしまったとなると、試合は中止する\_\_\_\_\_。  
1 というものでもない                    2 にほかならない  
3 よりほかない                    4 こともない

問2 次の文の      ★     に入る最も適切なものを選び、番号で答えなさい。

(問題例)

冷蔵庫の                                        ★                       あります。

1 が

2 に

3 中

4 ケーキ

(解答の仕方)

1. 正しい文はこうです。

冷蔵庫の                                        ★                       あります。

3 中

2 に

4 ケーキ

1 が

2.      ★     に入る番号は4です。解答用紙に4を書いてください。

① 第1言語                                        ★                       言語のことである。

1 において

2 とは

3 習得される

4 幼児期

② 彼女の話す                                        ★                       ことはある。

1 日本語は

2 だけの

3 留学した

4 流暢で

③ 田中さんは                                        ★                       できる。

1 スポーツが

2 をはじめ

3 さまざま

4 サッカー

④ 彼女は                                        ★                       に参加しない。

1 議論

2 意見を

3 持って

4 いながら

⑤ お酒の                                        ★                       得ます。

1 飲みすぎは

2 要因に

3 なり

4 病気になる

⑥ 天気予報によると                                        ★                       とのことだ。

1 再上陸する

2 台風が

3 ある

4 おそれが

⑦ コンピューター                                        ★                       言い切れない。

1 正しいとは

2 つねに

3 による

4 分析が

問題3 次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

外国人が急増し、彼らとの日常的な接触を通じて見えてきたのは、住民としての存在です。今日ではコンビニや居酒屋での接客や工場のラインで日本人とともに働き、あるいは交通機関や商店の利用者としてみかける彼らの姿に、20~30年前のように驚く人はあまりいないでしょう。1980年代以降、移民が当時必要とされた労働力供給の面で大きく貢献したことは知られていますが、日本の文化や生活様式、ビジネス活動の創出に刺激を与える契機にもなりました。また、第二次世界大戦後、活動の足場を長く日本にとどめることで停滞し、<sup>へいそく</sup>閉塞感注(1)を帶びがちであった文学や芸術、異文化観の分野でも、移民の参与が日本人の思考の活性化や発想の転換につながった例があります。

影響はそれだけにとどまりません。住民としての移民の増加は国籍主義、単一文化主義の上に成り立っていた社会の規範や制度と摩擦を生じ、これらに大きな変革を迫ることになりました。国民年金、健康保険、児童手当などの受給や公立学校教員の採用の際の国籍条項の撤廃、学校におけるハラール給食（イスラム教徒の生徒に配慮した食材を使った給食）などの多文化対応に見られるように、全体として外国人を排除、あるいは制限してきた社会から、住民として処遇する方向にむかいつつあると言えるでしょう。

日本社会の多民族化は、人々の日常的な接触を介して生じますが、移民とともに持ち込まれたことば（「移民言語」と呼ぶことにします）によっても日本社会は影響を受けています。これらは、かつて日本語のみで運営されてきた日本社会に、多くの移民言語が導入され使用されることで始まった、①多言語現象ともいえる変化です。

1990年代以降、これまで日本語と装飾的な英語が大勢を占めていた都市の景観に、かつて目にすることのなかった韓国語や中国語、ポルトガル語の表示が見られるようになりました。多くはそれらの話者が集住する地域で起業した食品・雑貨店・レストランなどのエスニックショップの看板や広告でした。地域によってはベトナム語やタイ語、アラビア語のものもありました。それとともに商店や交通機関、街頭でもさまざまな地域からの移民を通じて移民言語を直接耳にし、それらが日本に生活語として定着し始めたことを人々は実感することができました。東京都新宿区北部の韓国語や中国語表示、群馬県大泉町のポルトガル語表示は、食品や生活雑貨から娯楽、医療、服飾などの幅広いビジネス活動と自己完結的なコミュニティの存在を暗示するものでした。

公的な多言語表示も増えました。自治体の施設名や窓口案内、地図やごみの分別ガイド、また、交通機関では鉄道の駅名、行き先表示、切符売り場などに多言語の表示が2000年以降、急速に普及しました。これらは、移民が地域の住民として受け入れられ始めたことを示すものでした。（中略）

多文化現象はしかし、このような②\_\_\_\_\_変化にはとどまりません。公的機関による多言語化は表示物だけではなく、役所窓口での通訳対応や生活、医療、労働など多言語相談の設置、さらに生活ガイドや各種登録申請や手続き案内などの翻訳にもみられます。このような言語サービスや言語支援が多言語化したのは、あとで触れるように情報から孤立しがちな移民を、行政が住民として支援することへの社会的合意があったからでしょう。（中略）

以上見てきたように、多言語化の流れは社会がそのような状況を受容し、さらに推進、支援しようとする過程まで含みうるということを確認しました。しかし、現象はさらに人々の意識にまで及ぶ可能性もあります。第二次世界大戦後、单一民族意識を鼓舞する<sup>こよぶ</sup>注(2)教育が続き、さらに外国との接触体験が乏しい中で、多くの日本人にとって、③外国語は習得が困難で異質なものなので、それが壁となって外国人とは理解し合

うことができないという意識が日本人の間で共有されることになりました。以前は相手が外国人と気づいただけで、日本語によるコミュニケーションさえ緊張したり回避しようとしたものでした。ときには英語の教師が極度の緊張から口ごもってしまう注(3)こともありました。その一方で、日本語は日本人の神髄注(4)であり、外国人には習得できない言語であるというような考えも日本人の言動には見られました。

しかし今日、多くの外国語が移民たちにより日本社会で生活語として用いられ、また公的、私的な言語表示や言語サービスが顕在化する中、かつては見られなかった多言語意識の発達が予感されます。移民と個人的、対面的な接触が増えたことで、彼らとのコミュニケーションを躊躇することは、④特に若い世代ではあまり見られません。日本人の英語下手というイメージはしぶとく存在しますが、日本人の外国語能力の質や多様性は確実に伸びており、他方で生活語として、あるいは文学や専門職で日本語を駆使できる外国人は珍しくありません。このような変化を体験する中で、かつては外国人を前にして動かしがたい言語の障壁を感じ、日本語の世界に閉じこもってきた私たちの意識も、今、次第に解放されつつあるのではないでしょうか。この背景にはビジネスや旅行、留学などによる外国語体験の増加も確かに存在します。

(平高史也・木村護郎クリストフ編『多言語主義社会に向けて』による)

注(1) 閉塞感：閉じてふさがったように先行きが見えない感覚

注(2) 鼓舞する：気持ちを奮いたたせる

注(3) 口ごもってしまう：言葉や声が口の中にこもってはっきりしない

注(4) 神髄：そのものの本質

問1 ①「多言語現象ともいえる変化」とは、どのようなことか、書きなさい。

問2 ②\_\_\_\_\_に入ることばとして最も適切なものを選び、番号で答えなさい。

- 1 能動的な                  2 受動的な                  3 外面的な                  4 内面的な

問3 ③「外国語は習得が困難で異質なもの」とあるが、このような考えが生まれた状況について50文字以内で書きなさい。

問4 ④「特に若い世代ではあまり見られません」とあるが、その理由について書きなさい。

問5 本文の内容と合っているものはどれか、最も適切なものを選び、番号で答えなさい。

- 1 住民としての外国人の増加は、日本社会の規範や制度を見直す契機となった。
- 2 1990年以降、都市には韓国語や中国語、ポルトガル語などの看板が装飾的にかけられている様子が見られるようになった。
- 3 外国人が町に定着するためには、娯楽や医療などを自分たちで運営していくことが必要だと考えられている。
- 4 自治体の窓口案内や多言語相談の設置、各種登録の申請や手続きの案内の翻訳が増えたのは、外国人住民からの要請によるものである。

## 日 本 語【留学生特別入試Ⅱ期】

### 〔問題 1〕

問 1	①	4	②	2	③	3	④	4	⑤	2	⑥	1
	⑦	3	⑧	4								
問 2	①	3	②	2	③	3	④	1	⑤	3	⑥	2
問 3	①	1	②	4	③	3	④	1	⑤	2	⑥	2

## 〔問題 2〕

### 〔問題 3〕